

令和4年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

区	団体名	活動名	概要
1	門司 門司港栄町商店街振興組合	門司港まちなかアートプロジェクト	栄町銀天街を観光客が立ち寄るスポットに変えるため、地元民参加型のワークショップ形式で「まちなかアートプロジェクト」を立ち上げた。活動は継続して行う予定で、初年度である今年度は「まちなかアート」と「シャッターアート」に取り組んだ。
2	小倉北 魚町商店街振興組合	魚町銀天街はじめてのおつかい動画作成事業	新型コロナウイルスの影響で、商店街の歩行者通行量が減少し、中心市街地の活気やにぎわいが衰退しているなか、魚町銀天街内で「はじめてのおつかい」動画を撮影し、動画サイトにアップしたり、広報活動を行ったりすることで、商店街の歩行者通行量を増やし、にぎわいを創出した。
3	小倉北 北九州市レクリエーション協会	年長者とキッズのふれあい交流会	地域における少子高齢化が顕著となり、高齢者と子どもの触れ合いが減少しているなか、高齢者と子どもが一緒に楽しめるレクリエーションや、ダンス交流、盆踊りなど、多彩で参加型のふれあい交流活動を通じて、幅広い世代間交流を促し、親睦を図るとともに、地域の互助精神の醸成を図った。
4	小倉北 M.E.S(門司港イベントサプライ)	北九州 秋のパンまつり	パンやグルメに関心のある老若男女や子供連れのファミリー層をターゲットに、勝山公園にしない及びその近郊の人気パン店を45店舗一堂に集め、「小倉 秋のパンまつり」を開催するとともに、雑貨マルシェ「小倉マルシェ」を同時開催し、大勢のお客様が来場され賑わいを創出した。
5	小倉北 米町ちゅうぎん通り太鼓広場実行委員会	米町校区太鼓広場	米町自治連合会の伝統文化として、老若男女を問わず地域の全世代に親しみがある「小倉祇園太鼓」という共通言語を用い、地域コミュニティの再構築と、若手人材の育成を図る。ちゅうぎん通りを会場に、集団山車見せや自治連合会の活動紹介、太鼓披露などを行った。
6	小倉南 豪族・貴氏の歴史研究会	貴氏の史跡研究	上貴西地区には、かつての貴領主であった豪族・貴氏の墓所が存在していた。この貴重な史跡を周知するため墓所の案内板の作成、通路の整備、見学会・勉強会を開催した。
7	小倉南 NPO法人川塾北九州	みんな紫川で遊ぼう	障がいのある子どもたちが豊かな人間性や社会性をはぐくむための自然体験活動を実施した。また、地元自治会との協働による「まちおこし行事」として取り組むことで、地域の川遊びの場となる取組みを実施した。
8	小倉南 地球のかけらHIRAODAI	戦後の平尾台を築いた人々の物語	自然豊かな平尾台の歴史や文化及び自然環境を次世代に繋いでいき、観光地以外の側面を知ってもらうための動画を住民自身が主体となって制作することにより、市民をはじめ、多くの人にこの地を大切にすることをきっかけを提供した。
9	若松 仙凡荘竹林を守る会	若松仙凡荘竹林の整備と菊堀り・竹灯籠まつり等プロジェクト	仙凡荘竹林を整備し、景観を維持するとともに、市民に安全安心な竹林を提供した。また菊堀りイベントを開催し、市民のコミュニケーションの場を維持していくよう活動した。さらに竹灯籠まつり、門松づくりなど地区の市民活動に賛同し、竹を無償提供する活動を行った。
10	若松 チーム茶道早稲田	学研都市チーム茶道「秋の野点」	茶道は武士の文化であると同時に平和と平等の文化でもあることから、一つの空間にともに集い、同じ釜から同じ湯を汲み、お茶をいただくという文化を通し、世界の平和、平等の精神に心を傾けることを目的とし、留学生等向けに「秋の野点」を開催した。
11	若松 筑前若松五平太ばやし振興保存会	五平太ばやしの継承・保存事業	郷土芸能である五平太ばやしの継承がコロナ禍で困難になる中、各種イベントの場で実体験を積ませ、特に中学生で途切れてしまいがちな「タテ」の継承と若松東部地区だけでなく新興住宅街の西部地区への「ヨコ」の継承にステップアップしていけるよう取組みを強化した。
12	八幡東 高見少年消防クラブ	高見少年消防クラブ	地域の子供達が、防災・防火・救護等の知識と技術を習得し、緊急事態に対応する力を醸成した。また、心身ともに健全に育つことを目的とした。活動の場を高見小学校区全体に広げ、学習や訓練もグレードアップした。消防競技大会を目指し、訓練などに使用する制服(貸与)を購入した。
13	八幡東 聞き書きボランティア「平野塾」	八幡発 記憶をつなぐ=戦時下を生きた人々の記録=プロジェクト	体験者の生の証言、証言集や映像記録などを残し、将来への貴重な資料とした。次世代や地域社会の方々が過去の戦争の実現や平和の尊さを学んだ。聞き書きによる編集製本による資料を作成し、学校、市民センター等へ無償配布した。
14	八幡東 高見まちづくり協議会	「希望の花火&イルミネーション2022」事業	校区の子どもたちのため、イルミネーションを実施した。2月25日(土)に北九州視覚支援学校のグラウンドで打ち上げ花火を実施した。
15	八幡東 八幡中央区商店街協同組合	美マルシェ八幡中央区商店街	ターゲットを20代~40代として、健康を大切にするという意識を楽しく得て、「美しさ」という方向からも健康に意識を向けてもらおうイベントを実施した。同時に、商店街の賑わいを醸成し、出店希望者や起業者の増加を目指し、「美マルシェ八幡中央区商店街」として、10月30日(日)と3月19日(日)に実施した。

令和4年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
16	八幡東	やはたアートフォレスト実行委員会	やはたアートフォレスト2022～パレットの樹～	芸術文化振興を基軸に多角的視点からまちの魅力を集積・発信することを目指し、また、“鐵のまち”として多業種連携コミュニティならではの強みを生かした活動を行った。9月4日（日）～11月27日（日）をコア期間とし、スタンプラリーやトークショーなど、動員目標1,000人のイベント実施などを行った。
17	八幡西	ラブリバー撥川ネットワーク	蛍と光のアート展	撥川流域の小学校・幼稚園と連携して、子どもたちが描いた蛍の絵画をプロジェクションマッピングを用いた印象的な展示を行い、命の尊さや自然環境保護の大事さを育ててもらい機会を創出した。
18	八幡西	おおばる秋まつり実行委員会	おおばる秋まつり	独居高齢や高齢夫婦世代と若年世代とのつながりを深める機会が少なく、地域づくりに関心が薄い地域でもあるため年代や性別に関わらず、誰でも参加できるまつりを開催することで校区内の交流を図った。
19	戸畑	母里聖徳・鉄鋼彫刻の軌跡展実行委員会	母里聖徳・鉄鋼彫刻の軌跡展1986-2022	企画の中心として活動をし、北九州の近代産業の象徴である鉄鋼彫刻の活動を続けてきた彫刻家 母里聖徳の約40年間の軌跡から、北九州の近代化の象徴であった鉄の素材を使った作品をめぐる様々な活動を通じて、多くの市民や活動家のあり方や今後の指針について学べる機会があった展覧会になった。同時開催された講演会も各100名近くの参加者があった。
20	戸畑	NPO法人はるかぜ	キッズ剣道大会	日頃の稽古の成果を発表する場、そして未来ある子ども達の健全育成のための大会となり、伝統文化である剣道を幅広く知ってもらういい機会となった。剣道に対し同じ志を持った子ども達約130名が券を交えて広く交流することで、子どもや知の元気な声は地域と北九州市の活性化につながったと考える。